

うえうち

久喜市立上内小学校

次代に語り継がれるレガシー創出事業

全校での取り組み

久喜市立上内小学校 「次代に語り継がれるレガシー創出事業」

オリンピック・パラリンピック教育の基本的枠組

4つのテーマ × 4つのアクション

4つのテーマ
 ① オリンピック・パラリンピック精神
 ② スポーツ・オリンピック競技・パラリンピック競技 障がい者スポーツ
 ③ 文化・日本文化・国際理解・交流
 ④ 環境・持続可能性

4つのアクション
 ① 学ぶ・知る
 ② 観る
 ③ する・体験・交流
 ④ 支える

「4×4の取り組み」を通して身に付けさせる5つの資質

1. ボランティアマインド
2. 障害者理解（多様性）
3. スポーツ志向（アスリート）
4. 日本人としての誇り（伝統・文化）
5. 豊かな国際感覚

オリパラ教育活動予定

	1学期				2学期				3学期			次年度入				
	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
1年	新体力テスト	新体力テスト	新体力テスト	新体力テスト	新体力テスト	新体力テスト	新体力テスト	新体力テスト	新体力テスト	新体力テスト	新体力テスト	新体力テスト	今年度児童学習した振り返りと次年度への引き継ぎ			
2年	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	今年度児童学習した振り返りと次年度への引き継ぎ				
3年	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会			今年度児童学習した振り返りと次年度への引き継ぎ		
4年	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会				今年度児童学習した振り返りと次年度への引き継ぎ	
5年	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会					今年度児童学習した振り返りと次年度への引き継ぎ
6年	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会	アンバサダー発表会					

久喜市立上内小学校 「次代に語り継がれるレガシー創出事業」

◆日本人としての誇り

文化・日本文化・国際理解・交流 × 学ぶ・知る 「この国の味、ここから」

「出汁（だし）出前授業」

「しょうゆ」出前授業

◆障がい者理解

埼玉県立特別支援学校「瑞穂こども園」(H21.3)

障いず体験

障いずバスケットボール

ポッチャ体験

秋まつりでの障の取り組み

◆ボランティアマインド

環境・持続可能性 × する・体験・交流

地域美化活動

落ち葉掃き

商品回収

自発的なお世話

上内小の自慢は自ら「気づき」動く児童を全職員で行っている点です。この行事を自分で考え、率先して動く児童が増えてきています。

特色

年間計画に位置付け、計画的にオリンピック・パラリンピック教育を推進している。

オリンピック・パラリンピックそのものについての学習とオリンピック・パラリンピックを通じた学習（4×4）を通して「児童の良さをさらに伸ばし、他者への共感や思いやりなどの『多様性を尊重する』態度を養い、児童たちの人生の糧となるようなレガシーを残すこと」ことを目標としている。

児童の感想

オリンピック・パラリンピックアンバサダーとして、東京オリンピック2020を広めていきたい。

「日本のよさ」に気づき、「海外のよさ」を知ることができた。オリンピックの生き方を学び、自分自身を見つめることができた。

成果

学校内に「オリンピック・パラリンピック」に向けて意識が高まってきた。

本校の「オリ・パラ教育」の柱である「多様性」について児童の意識が高まってきた。